

団体名 ○○まちづくり委員会

分野番号	①	<input type="checkbox"/> 新規事業 <input checked="" type="checkbox"/> 継続事業（3年目）	単発で終わらず、地域に根付く活動となっているか
事業名	地域防災事業		
目的	防災訓練等を通して、地域の安心・安全なまちづくりを推進する。		
事業内容	(1) 防災訓練の実施 会場 □□公園 開催 ○月○日 内容 避難訓練、消火器体験 参加人数 ○○人 (2) 防災マップの作成 防災マップの作成。全戸に配布し、防災訓練の際にも活用した。		
実施時期	令和○○年○○月～○○月		
対象者	地域住民（○○地区、△△地区）		
参加者数（内訳）	○○名（一般参加 ○○名、スタッフ ○○名）		交付金を受けた活動にどれだけ多くの住民が関わったか
参加者の意見等	・住民の○○意識が高まった。 ・地域の連帯感が強まった。・次回は○○を○○すると良いと思う。		
A 工夫（努力）した点	・事業の進捗状況について、運営委員会等を随時開催し、必要に応じて軌道修正を行った。 ・昨年度に行った参加者アンケートから、地域ニーズを○○について○○になるように改善を行った。 ・地域住民に対し、広く○○を活用して広報を行うとともに、多くの世代が参加しやすいように開催日程も○○になるように調整を行った。 【周知方法】 ・自治会回覧板を利用したチラシの回覧 ・小・中学校を通じたチラシの配布 ・ホームページへの掲載 ・地域のスーパー、コンビニ等へのチラシ設置		
B 連携団体	・事業実施にあたり連携した団体（有・無） 有の場合 ⇒ 「子ども会・高齢者クラブ」 ・市関係部署との実施（有・無） 有の場合 ⇒ 「防災安全課」		住民グループや学生、市関係部署等と連携が図られたか

C事業の効果 (満足度)	<ul style="list-style-type: none"> ・〇〇という課題については、△△という成果が出ていることから、課題解決への道筋を立てられた。 ・参加者アンケートから、「また参加したい」という回答が90%を超えていることから、満足度が高かった。 		
自己評価 (事業の目的を達成するうえで良かった点、継続事業の場合は昨年から改善した点や今後改善したほうが良い点)	<ul style="list-style-type: none"> ・〇〇について、△△という工夫をしたことで、□□とされた。他事業にも応用したい。 ・昨年は会場のレイアウトが〇〇だったが、△△にすることで、□□が解消された。 ・今年度は、□□や△△の理由で、〇〇が△△だったので、今後は□□するなど改善を進めたい。 		
事業費	500,000 円	総合交付金	400,000 円
総合交付金 積算根拠	費目	内容	決算額
	備品購入費	炊き出し鍋、カセットコンロ、拡声器	70,000円
	材料費	豚汁の材料	10,000円
	食糧費	弁当代 @500円(税込み)20名分	10,000円
	借上料	テント、椅子等リース料	60,000円
	消耗品費	事務用品	50,000円
	委託料	防災マップ作成	200,000円

住民がまちづくり活動の成果を実感しているか